

『あなたのための短歌集』 木下 龍也／著 ナナロク社 911.1†



「絶望もしばらく抱いてやればふと弱みを見せるそのときに刺せ」
両手で掬い上げるように、あるいは鋸^{もり}で刺すようにして作られた短歌百首が収められています。これらの短歌はすべて誰かのためだけに作られたものですが、これは自分のためのものだ、と思える短歌がきっと見つかるはずです。

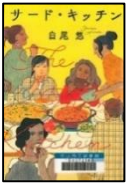


『MINIATURE LIFE 2』 MINIATURE CALENDAR (田中 達也)／写真 水曜社 748

物事も人も、様々な側面をもっています。固定概念にとらわれず、豊かで柔軟な発想から、物事をとらえたり、人と接したりしてみましょう。少し視点を変えるだけで、新たな発見や、素敵な出会いがまっているはずです。みなさんの想像力を広げるきっかけとなる写真集です。



『サード・キッチン』 白尾 悠／著 河出書房新社 913.6



主人公のなおみは、高校を卒業後、日本を離れアメリカの大学に通います。慣れない言葉や日々の生活に悩みながらも、異なる背景をもつ人々の文化、歴史に触れ……。タイトルの「サード・キッチン」とは？ 成人を迎えたみなさんが、新しい環境で自分の居場所をみつけれられますように。生き抜く力を与えてくれる1冊です。

『親の期待に応えなくていい』 鴻上 尚史／著 小学館 367.3

あなたは何が好きで、何が幸せだと思いますか？ あなたの人生はあなたのもの。「喜ばせたい」「がっかりさせたくないから」と、親の期待通りに人生の選択をしてはいないでしょうか？ 「親を大切にすること」と「言うとおりになること」は同じではありません。この本の中にきっとあなたの生きるヒントを見つけることができるでしょう。



【ティーンズコーナーにあります】

『ラストは初めから決まっていた』 小手毬 るい／著 ポプラ社 913.6



大学の講座で「自分が体験した恋愛」をテーマに小説を書くことになったこと。失恋から立ち直れないことでの添削パートナーになったのは、元彼の親友涼介。不運を嘆くことですが、涼介が書いた小説から衝撃の事実が発覚して……。小説を書きながら自分の恋と向き合う2人の姿に、勇気をもらえる1冊です。



『どうして、わたしはわたしの？ トミ・ウンゲラーのすてきな人生哲学』

トミ・ウンゲラー／著 アトラン さやか／訳 現代書館 159

「朝起きて、ごきげんなときとそうじゃないときがあるのはどうして？」「人生はどうやってつくったらいいの？」子どもたちの素朴な疑問に、『すてきな三にんぐみ』などを書いた絵本作家のトミ・ウンゲラーが真摯にかつユーモアたっぷりに答えます。「トミさんの答えはいつでも正しいの？」なんて質問も。気になる質問から読んでみてください。

